

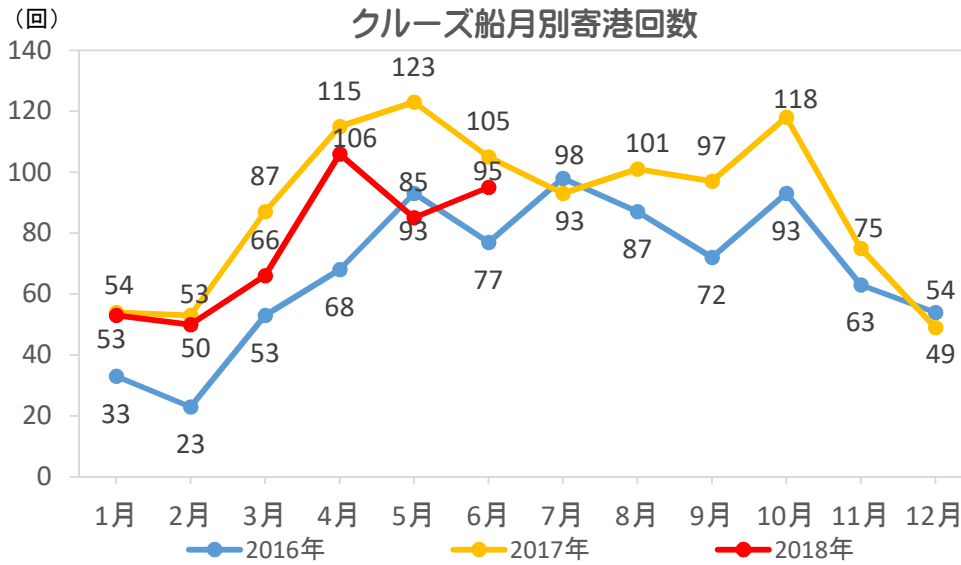
平成30年7月24日  
九州地方整備局

# 九州クルーズレポート (7月号)

## 2018年(平成30年)九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数

### ● 6月までの速報値 前年同期比 15.3%減の 455回

- ・2018年6月の九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同月比 9.5%減の 95回。
- ・2018年6月までの九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同期比 15.3%減の 455回。



クルーズ船の寄港回数	九州管内 (山口県下関港を含む)														参考:全国			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~6月合計	1~12月合計	6月	1~6月	1~12月合計	
2016年	外国船社	30	23	45	59	82	72	87	82	64	64	57	50	311	715	155	548	1,443
	日本船社	3	0	8	9	11	5	11	5	8	29	6	4	36	99	54	173	574
	計	33	23	53	68	93	77	98	87	72	93	63	54	347	814	209	721	2,017
2017年	外国船社	51	53	71	104	106	101	84	98	91	86	65	47	486	957	216	1,010	2,013
	日本船社	3	0	16	11	17	4	9	3	6	32	10	2	51	113	59	298	751
	計	54	53	87	115	123	105	93	101	97	118	75	49	537	1,070	275	1,308	2,764
2018年	外国船社	49	50	53	95	77	89							413		188	1,027	
	日本船社	4	0	13	11	8	6							42		86	448	
	計	53	50	66	106	85	95							455		274	1,475	
前年同月比伸び率 (%)	外国船社	-3.9	-5.7	-25.4	-8.7	-27.4	-11.9							-15.0		-13.0	1.7	
	日本船社	33.3	-	-18.8	0.0	-52.9	50.0							-17.6		45.8	50.3	
	計	-1.9	-5.7	-24.1	-7.8	-30.9	-9.5							-15.3		-0.4	12.8	

出所: 港湾管理者からの聞き取りに基づき九州地方整備局で作成

各港における6月までの寄港回数(計: 455回) ※寄港回数は平成30年7月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
博多	125回	北九州	17回	油津	8回	与論	2回	本渡	1回
長崎	118回	宮之浦	17回	細島	3回	伊万里	1回	宮崎	1回
鹿児島	51回	八代	14回	唐津	2回	厳原	1回	西之表	1回
佐世保	47回	別府	11回	熊本	2回	福江	1回	古仁屋漁港	1回
下関	18回	名瀬	9回	三角	2回	牛深	1回	湾	1回

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室長 河野 正文 (かわの まさふみ)

課長補佐 西坂 博文 (にしざか ひろふみ)

TEL: 092-418-3340 (代表)

TEL: 092-418-3379 (直通) FAX: 092-418-3037

## ●米クルーズ客船「マジェスティック・プリンセス」が油津港に寄港(3回目) 日南市の日南振徳高校の生徒がツアー客をおもてなし!

アメリカのプリンセス・クルーズ社が運航する大型クルーズ客船「マジェスティック・プリンセス」(総トン数143,700トン)が、2018年6月26日に油津港へ寄港しました。今回の乗船客は、台湾3,326人、香港265人、米国73人、フィリピン71人、その他322人の合計4,057人でツアーバス53台に分乗し、飫肥城下町、鶴戸神宮、青島神社などを観光し、港に設置された物産販売所で買い物を楽しみました。

今回の寄港にあわせ、宮崎県立日南振徳高校の2年生約60人が、二つの班に分かれて活動を行いました。一つの班は、飫肥城下町を訪れたツアー客に対して、販売所での商品販売やアンケート調査を行いました。アンケート調査は、これからの日南市の発展にとって、観光面で何が必要か問うものでした。ツアー客は、高校生との英語での会話を楽しみながら、アンケート調査に協力していました。

もう一つの班は、学校に乗員(クルー)を招待し、外国人旅行者の増加が見込まれる日南市の発展に必要な情報について意見交換を行いました。クルーからは、街の人たちは日本語でも良いので気楽に声をかけて欲しいとのアドバイスを頂きました。

日南振徳高校では、将来ふるさと日南を支え地域のリーダーとなる人材の育成を目指して、授業で郷土学や観光マーケティングの学習をしており、今後もその学習発表の場として、クルーズ船観光客等への活動を行ってまいりますとのことでした。



アンケート調査の様子



物販試食の様子



郷土料理を英語で説明している様子



「マジェスティック・プリンセス」油津港

## ●鹿児島港が「国際旅客船拠点形成港湾」に指定！

2018年6月29日、鹿児島港が「国際旅客船拠点形成港湾」に指定され、国土交通省大臣から鹿児島県知事へ指定書の交付が行われました。この指定により、港湾管理者である鹿児島県は「国際旅客船拠点形成計画」を作成し、同計画に基づき、港湾管理者と連携するクルーズ船社の岸壁の優先的な使用やクルーズ船社による旅客ターミナルビルの整備等に関する協定を締結するなど、国際クルーズ拠点の運用開始に向け、必要な取組を進めていくこととなります。

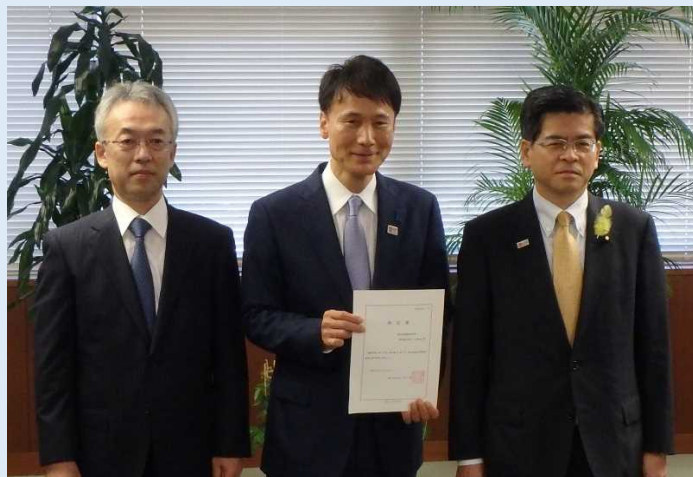
鹿児島港は2018年4月にCIQ機能を備えた「かごしまクルーズターミナル」が完成し、スムーズな入国が可能となり、また、鹿児島県は、今後同港を更なるクルーズ船の拠点として整備を進め、地域活性化や国際交流の活発化に努めるとしています。

現在、政府は、「明日の日本を支える観光ビジョン」(平成28年3月30日、明日の日本を支える観光ビジョン構想会議)で掲げた「訪日クルーズ旅客を2020年に500万人」の目標の実現に向け、既存岸壁の改良・延伸、クルーズ船の誘致を目指す自治体とクルーズ船社との商談会の実施など、ハード・ソフト一体となったクルーズ船の受入環境の整備に取り組んでいます。



指定書交付の様子

(写真左：鹿児島県 三反園知事 右：石井国土交通大臣)



交付式記念撮影

写真左：菊地港湾局長  
中央：鹿児島県 三反園知事  
右：石井国土交通大臣

### 九州管内港湾におけるクルーズ客船寄港回数と来港客数(6月実績)

港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数
博多	30回	92,445人	北九州	6回	18,196人	本渡	1回	400人
長崎	22回	71,892人	八代	4回	18,731人	湾	1回	420人
下関	9回	27,984人	油津	3回	10,799人			
佐世保	8回	18,202人	宮之浦	3回	372人			
鹿児島	7回	21,678人	別府	1回	221人			

※寄港回数及び乗船客数は、平成30年7月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

※乗船客数は、一部の港湾において概数表記されている場合があります。

### 「クルーズ振興」に関する情報提供HP

#### ●国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

[http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/cruise\\_report/cruise\\_report.html](http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/cruise_report/cruise_report.html)

→九州管内(下関港含む)のクルーズ振興に関する情報を公表しています。公表済み「九州クルーズレポート」もこちらから確認できます。

#### ●国土交通省 港湾局

[http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_tk4\\_000019.html](http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000019.html)

→日本国内のクルーズ振興に関する情報を公表しています。我が国港湾のクルーズ客船等の動向や寄港回数のほか、各地のクルーズレポートも確認できます。



写真：長崎港